

北星・原発問題 講演会

一般の方の参加を歓迎します

第19回 ご案内



日本の核燃料サイクルは、原発の使用済み核燃料「全量再処理」の政策です。海外再処理量は7,100トにも達し、使い道がないプルトニウムが47トにもなっています。再処理は必要ないのです。

テーマ 全く必要なくなった核燃料サイクル



危険になっている再処理工場と高レベル放射性廃棄物

講師 小山内 孝 氏

社会福祉法人 しらかば福祉会（青森市）しらかば保育園 理事長。原燃の六ヶ所再処理工場に対する、核燃料サイクル施設立地反対連絡協議会・前事務局長。青森県 元高校教師。専門は生物学。淡水性フナリアの自然史研究。日本科学者会議会員。

日時 5月22日（金）18時～20時

会場 北星学園大学A館 A703 教室（定員 140名）

入場無料、会場にて当日受付します

札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1

地下鉄東西線「大谷地駅」から徒歩5～6分

* 終了後 懇親交流会（自由参加）

次回：2015年1月下旬「第20回記念講演会（仮題）」講師未定

主催：北星・原発を考える会

Web サイト：http://www.ipc.hokusei.ac.jp/projects/np_forum/

「北星・原発を考える会」では会員を募集中です、希望の方は連絡先へ

連絡先：世話人（Fax:011-894-3690, e-mail: projects@hokusei.ac.jp）

Figs referred to, 引用図

（青森県・環境放射線モニタリング）、<http://gensiryoku2.pref.aomori.lg.jp/atom1/index.html>